

令和4年度 コンベンション経済波及効果

コンベンション開催による 経済波及効果は **12億円**

令和4年度に山形広域圏で開催されたコンベンションは59件で、現地への参加者数は22,472人となりました。

コンベンションの開催による山形県内への直接効果は約8億円で、これを基に間接効果を推計すると約4億円になり、直接効果と間接効果を合わせた経済波及効果額は、約12億円になりました。

- 直接効果：山形県内産品や県内でのサービスに対する対価の額。
- 間接効果：直接効果から派生した原材料費や雇用者賃金などの額。

経済波及効果
12億2,807万円

直接効果
8億364万円

+

間接効果
4億2,443万円

コンベンションの開催状況

- コンベンション開催数 **59** 件 うちハイブリッド22件 (前年度対比 +49件)
- 現地参加者数 **22,472** 人 (+21,561人)
- 山形コンベンションビューロー支援件数 **54** 件

令和4年度は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けながらも社会経済活動を再開する動きに対応し、開催件数及び現地参加者数が増加しました。

コンベンションによる支出

※コンベンションは、関わる業種が多く裾野が広い波及構造です。

	主催者	参加者
平均単価	10,834,000 円/件	43,600 円/人
内訳	<ul style="list-style-type: none">・ 会場費・ 印刷製本費・ 交通費・ 宿泊費・ 臨時雇用費・ 運営管理費・ 機械レンタル・ 運送・運輸費・ 飲食費など	<ul style="list-style-type: none">・ 宿泊費・ 交通費・ 飲食費・ 観光費・ 土産代など

注) 参加者の消費単価は2018年データを使用

開催事例

第17回国内観光活性化フォーラム
in やまがた



第11回内視鏡下耳科手術
ハンズオンセミナーin山形



一般社団法人日本ディスプレイ業団体連合会
第54回全国大会 in YAMAGATA 山形ステージ



主催者の声(一部抜粋)

● 十分な感染症対策を行った上で、3年ぶりの参集型開催となり、全国クラブ員の交流ができました。販売や弁当も山形ならではの食材を利用し、山形の魅力を感じていただくことができました。

● 新型コロナウイルス感染症の影響により、2年間の延長を待っての全国事業者大会開催となり、参加された皆さんは、遠方の友との再会に、大いに盛り上がりました。